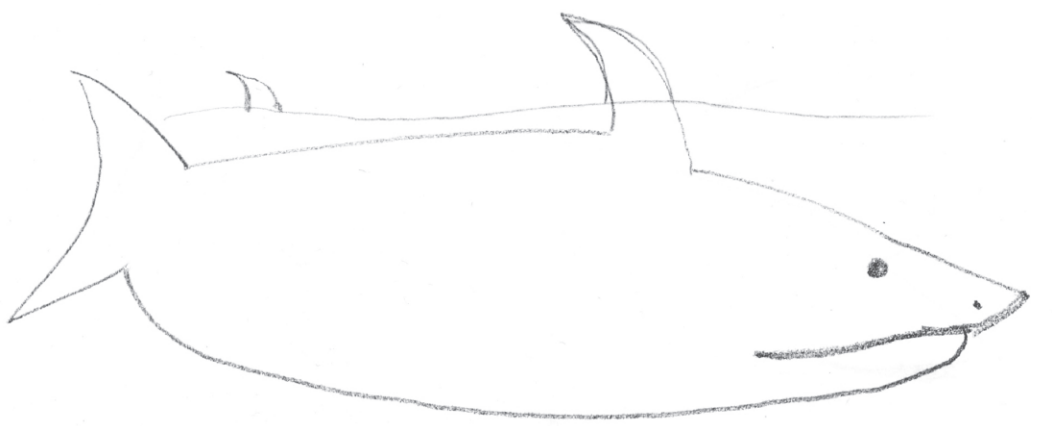
blanClass

2013 9–10 Live Art on Every Saturday



blanClass 2013 September – October　Illustration — 安部 祥子 | Photo — 波多野 康介 | Design — 淺野 豪

経験と情報の間で“trial and error”する。

昨年の秋から、月1回のペースで連続しつつ読み切りのトーク＆レクチャーシリーズを展開してきた。とりあえず「拡張計画」と呼んできたが、いつまでも計画というのもおかしいので、今回から「月イチ・セッション」と、これまたとりあえず呼んでみることにする。

そのシリーズに杉田敦「ナノ・スクール」というのがある。スクールの規模もさることながら、扱うコンテンツを限りなく切り刻んで極小に挑むスクールナノだ。

杉田敦のこの試み、モダンに刷り込まれてしまった良心にも切り込んでくるものだから、投げかけられる、わかっているつもりの極小の課題を考えれば考えるほど参加者はどんどん混乱していく。

blanClassがある井土ケ谷は「井土ケ谷事件」という歴史的な事件があった場所。たとえばその事件を自分たちのからだをつかって寸劇してみると、わかった気になっていた、あの頭の中の出来事が嘘のように崩落して、その「やってみた」おかしな体験が、不思議と意味を持ってくる。（そういうことを成果としていくスクールなのだが…）。

経験を優位に語る知と、情報をこそツールに考えを巡らせてきた知が、真っ向から対立してきたかに見えていた昨今だが、経験優位者は経験できないことにはめっぽう弱いし、情報優位者はいつかエスカレートして現実から逃避していく。杉田が提案しているように、経験していないことをいかにして考えるか、いわば、「経験と情報の間」にこそ考えを巡らせるフィールドが広がっているのかもしれない。

blanClassでは毎週毎週、必ずと言って良いほど面白いことが起こっている。ないないづくしと、いくらかの約束事をたよりに、アーティストたちが勇猛果敢に工夫しながら、このトライアル＆エラー（試行錯誤）を楽しんでいるからだ。それは文字通りの実験になっている。実験とは？ 化学の実験室でボコボコいわせながら、課題をひとつひとつクリアーしながら、データを積み重ねていく、あの実験のことだ。今年のヴェネツィア・ビエンナーレに田中功起はblanClassで試みた3つの「不安定なタスク」の記録も持っていった。そこで受賞した特別賞の受賞理由が「協働の試みとその失敗」というものだったのだが、本当に共有する必要があって、何よりも重要な成果は、実験によって得られた「失敗（エラー）」の数々であるのは言うまでもないことなのかもしれない。

9月10月は、最若手のアーティストを何組かお呼びしているが、10月の最後の土曜日には、もはや知らないことなんてないように見える、あの岡崎乾二郎が「とるものもとりあえず」blanClassに緊急参戦してくれる。きっとほかではない岡崎さんならではのアクロバティックな試行が展開されるに違いない。

小林 晴夫

ブランクラス

Live Art & Archive
〒232-0006 横浜市南区南太田4-12-16-2F
info@blanclass.com
ディレクター：小林 晴夫
+product：安部 祥子
web：波多野 康介
ボランティアスタッフ：野本 直輝　宮澤 響

http://blanclass.com

2013 9

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
Now on Sale !! 購入希望の方はメールにてお問い合わせください。 info@blanclass.com **対談集｜鷹野 隆大+秦 雅則［写真か?］** **定価：¥1,500** 2011－2012年、blanClassで、気鋭の写真家、鷹野隆大、秦雅則による2人展と対談が3回におよんで行われた。2人の言葉は、異なる世代のせいか？ 違う位相の価値観が、あくまでもパラレルに「写真」をめぐる。しかし結果的に現在の日本の状況そのものをあぶり出している。そこで3回分を丸ごとおさめた、写真を拠点にした希有な対話集を発行する。						1
2	3	4	5	6	7 **眞島竜男・外島貴幸** 「bid」出版記念パーティー op.18:00/st.19:30 ¥1,800（本込み）・¥1,200（イベントのみ）	8
9	10	11	12	13 月イチ **眞島 竜男** **DSN #8** st.19:30 ¥1,200・学¥1,000	14 **近藤 愛助** op.18:00/st.19:30 ¥1,200	15
16 敬老の日	17	18	19	20	21 **KAYOKOYUKI presents** **土居下 太意** op.18:00/st.19:30 ¥1,000	22
23 秋分の日	24	25	26 月イチ **CAMP translations 対話#8** st. 19:30 ¥1,200・学¥1,000	27	28 **blanClass Fes. 2013** op.18:00/st.18:30 ¥1,000	29

2013 10

mon.	tue.	wed.	thu.	fri.	sat.	sun.
30	1	2	3	4	5 **CAMP** ❶st.15:00 ¥1,200・学¥1,000 ❷st.19:30 ¥1,200・学¥1,000 ❸st.23:30 ¥1,200・学¥1,000 ❶❷❸それぞれ要予約	6
7	8	9	10	11 月イチ **眞島 竜男** **DSN #9** st.19:30 ¥1,200・学¥1,000	12 **南雲 由子** op.18:00/st.19:30 ¥1,000	13
14 体育の日	15	16	17	18 月イチ **杉田 敦** **nano school** st.19:30 ¥1,200・学¥1,000 要予約	19 **村田 紗樹** op.18:00/st.19:30 ¥1,000	20
21	22	23	24 月イチ **CAMP translations #8** st. 19:30 ¥1,200・学¥1,000 要予約	25	26 **岡﨑 乾二郎** op.18:00/st.19:30 ¥1,500	27
28	29	30	31	**DVD｜多田 正美 w/鈴木 理策［2つの祭りをめぐって］** **定価：¥1,500** 多田正美、鈴木理策、それぞれの表現に大きな意味を持つ2つの奇祭、「西浦の観音様のお祭り」（静岡県西浦地区）、「お燈祭り」（和歌山県新宮市）を地続きの文化として交換してみようという企画の第1弾。2011年「新・港村」にて、中川敏光、伊藤啓太、柿ハンドルドライブと舞いびと達とともにコラボレートされたパフォーマンスと2つのお祭りをめぐる道中のインタビューをおさめたDVD。		

blanClass　twitter／facebook：blanclass

nano school　CAMP

Live Art

毎週土曜日は、Live Art+公開インタビュー。ワンナイト完結の、どんなことでもありのアートイベント。おいしい軽食（無料）、飲物（有料）をご用意しております。

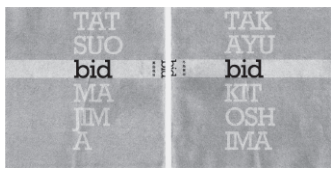
9.7［土］｜**トークイベント、パフォーマンス**

［眞島竜男・外島貴幸「bid」出版記念パーティー］

open 18:00　start 19:30

入場料＋書籍（割引価格）セット料金：¥1,800　入場料のみ：¥1,200（書籍なし）

眞島竜男と外島貴幸が互いに「お題」を出し合って制作した小説＋グラフィック＋4コマ漫画の二人本『bid』。その出版を記念して、外島と眞島による『bid』の「??」ワールドを、本書でデザインを担当した印牧雅子を加えたトーク&即興パフォーマンス・イベントとして、blanClassでバッスンバッスンと繰り広げます。



『bid』表紙

—

『bid』
著者：眞島竜男、外島貴幸（小説・グラフィック）p. 44 ／ 210 mm × 210 mm ／ 1c / 1c
発行：bid編集部　発行予定日：2013年9月7日　定価：1,000円

9.14［土］｜**インスタレーション&パフォーマンス**

近藤 愛助
［アメリカに移民していた曾祖父についての話をもとに］

open 18:00　start 19:30　¥1,200

1年ほど前のある日、掃除のバイトをしていた時、僕はアメリカに50年住んでいた曾祖父の事を思い出した。僕と同じで右眉毛が切れていて、気が付いたら長い間外国に住んでいたその人のことを。曾祖父のエピソードをもとに「戦争」という時代に少し触れつつ、「他者の人生を自分に重ね合わせる」ということをテーマにパフォーマンスを行う。

2012. 2. 4 近藤 愛助［目に見えず、確かめられず、誰のものでもないもの］

9.21［土］｜**パフォーマンス**

KAYOKOYUKI presents ［土居下 太意パフォーマンス］

open 18:00　start 19:30　¥1,000

昨年、真夜中のCAMPでベルリンからのスカイプ・パフォーマンスを行った土居下太意。賛否両論の中、KAYOKOYUKI presentsにより復活です。ゲルオルタナでも個展を開催中。

2012.12.22 KAYOKOYUKI プレゼンテーション w/土居下太意（真夜中のCAMP［現在のアート<2012>］）

---

9. 28［土］｜**アートフェス**

［blanClass Fes.2013］

open 18:00　start 18:30　¥1,000

出演者：安達裕美佳、川岸真人、木皮成、クリタマキ、柴田漢央、湯浅加奈子、渡邊トシフミ（blanClass Fes.2013 実行委員長）　ほか

各方面で活動、活躍されている若手作家の一夜限りの共演です。パフォーマンス、ダンス、ビデオアート、ケータリングなどを発表します。お気軽にご参加ください。

2012. 8.25 渡邊トシフミ作品［Pre blanClass Fes. 2012］より

10.5［土］｜CAMP ❶

studies ［本を読む #1］

start 15:00　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

事前に本を読み、参加者と一緒に話し合いながら考えます。

10.5［土］｜CAMP ❷

studies ［過去について #1］

start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

過去について、参加者 と一緒に話し合いながら考えます。

10.5［土］｜CAMP ❸

真夜中のCAMP ［これからの何か #9］

start 23:30　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

気になっていることやモヤモヤしていることについて、ゆっくりと時間をかけて考えるためのイベントです。明るくなるまで議論します。

10.5は3イベントそれぞれに予約が必要です。予約方法は右記を参照ください→

2013.1.19 真夜中のCAMP［これからの何か #2］ゲスト：栗田大輔、丹羽良徳

10.12［土］｜**上映+トーク**

南雲 由子［巾のある境界と花粉症前夜］

open 18:00　start 19:30　¥1,000

新作の映像作品を軸に、最近考えている政治のこと、お祭りのこと、制作のことを話そうと思います。

2012. 9. 8 南雲 由子［3分コンセプト+新作プラン発表］

10.19［土］｜**インスタレーション／パフォーマンス**

村田 紗樹［耳打ちの焦点］

open 18:00　start 19:30　¥1,000

聞いたのは、近くて小さい声だったのでしょうか
それとも、大きいけれど遠い声だったのでしょうか

ぼやけた言葉や知らない顔に焦らされても、丸はまだ打たないで
点ならいいよ、

2012.11.24 村田 紗樹［ビンボール・ボイス］より（出張blanClass@CSLAB by ステューデンツ）

10.26［土］｜**ライブ**

岡﨑 乾二郎［撮るものも撮りあえず］

open 18:00　start 19:30　¥1,500

「とるものもとりあえず」とは故小林昭夫所長によるBゼミ設立の弁である。この言葉は、ある仕事をはじめる、その行為に入り込む瞬間に必要な確信を示す。この瞬間は形式としても言葉としてもイメージとしても定着しえない。安定も保証されない、ゆえにはじめる、この切迫。当然記録なども正しく残らない。制作はいつも緊急ゆえに。

岡﨑 乾二郎

月イチ・セッション

月イチ

眞島竜男、杉田敦、CAMPによる、トーク&レクチャーシリーズ。月1回のペースで連続しつつ、1回1回が読切りの面白さ、毎回刺激的な内容で展開中! どこを切っても違った面白さがあるので、途中参加も気にせず、ドシドシ参加してください。

眞島 竜男 DSN（どうして、そんなにも、ナショナルなのか?）シリーズ

ナショナル（国民的、国家的）なものの視点から近・現代美術を問う連続レクチャー。明治期の日本、18-19世紀のアメリカ、太平洋戦争戦中戦後の東アジア、現代の日本、の4つの時代と場所を主題に論じます。

2013. 4.26 眞島竜男レクチャーシリーズ［DSN #6｜「美術」というフィールド：フェノロサ］

9.13［金］［DSN #8｜1940年代：「構想画」の系譜と「戦争画」］

start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000**

西欧美術における「歴史画」概念を近代日本に移植する試みとしての「構想画」について論じます。黒田清輝の『昔語り』や『智・感・情』から1940年代の「戦争画」へと至る大きな流れを辿りつつ、他のさまざまな傾向も併せて検討します。

10.11［金］［DSN #9｜1950年代：シュルレアリスムのフィールド］ start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000**

福沢一郎らによって1930年代に日本に紹介され、1940－1950年代の美術に大きな影響を及ぼしたシュルレアリスム。シュルレアリスム的な「フィールド」と戦中・戦後期における「ナショナル」なものとの関係を論じます。

杉田 敦［ナノ・スクール］

昨年末、極小の学校を謳ってスタートしたナノ・スクールも半年を経過しました。知っていると思い込んでいることを可能な限り小さくして、再び、本当の意味で知るために努力してみること。アートにとって必要だと思われるそうした姿勢を、紆余曲折はありましたが、いろいろ試すことができました。
10月に再スタートするナノ・スクールは、これまでの実験から少し踏み込んでいけたらと思っています。「協調／反駁／誤解」が裏テーマになります。なお、再スタートするナノ・スクールは完全予約制となります。参加資格は、アートに関連する分野の専門家、あるいは専門家を目指す人とさせていただきます。

2012.12.14 杉田 敦［ナノスクール《nano school》#2］

10.18［金］［ナノ・スクール《nano school》#10］

start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

【ナノスクール予約方法】
info@blanclass.comに以下の内容でイベント前日までに送信ください。こちらからの返信を持って予約完了とさせていただきます。なお定員に達した場合などお断りすることもございますので、あらかじめご了承ください。
〈タイトル〉　ナノスクール予約
〈本文〉　①日にち ②氏名　③住所　④メールアドレス　⑤参加人数

CAMP｜translations

日本語以外を話す人とも通訳を介しながら複数の言語で話し合います。
詳細はblanClassやCAMPのサイトで。

2012. 4.25 CAMP［translations｜戦争について #5］パネラー：ユミソンほか

9.26［木］［translations｜対話 #1］

start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

10.24［木］［translations｜対話 #2］

start 19:30　¥1,200 ／**学生¥1,000（要予約）**

CAMP｜translationsには予約が必要です。予約方法は下記を参照ください。

【10.5のイベント】及び【CAMP｜transrations】予約方法

予約フォームかメールでご予約ください。
予約フォーム： http://bit.ly/LXO3ao
メールアドレス： notesoncamp@gmail.com
〈メールのタイトル〉　キャンプ予約
〈メールの本文〉　①イベント名　②氏名　③メールアドレス　④参加人数
※ 当日参加も大歓迎です。その場合でも準備がありますので、ご予約をお願いします。
※ それぞれのイベントのテーマや詳細は開催の約一ヶ月前にblanClassやCAMPのサイトでお知らせします。
CAMP　http://ca-mp.blogspot.com/

― お知らせ ―

特別ワークショップ予告!!

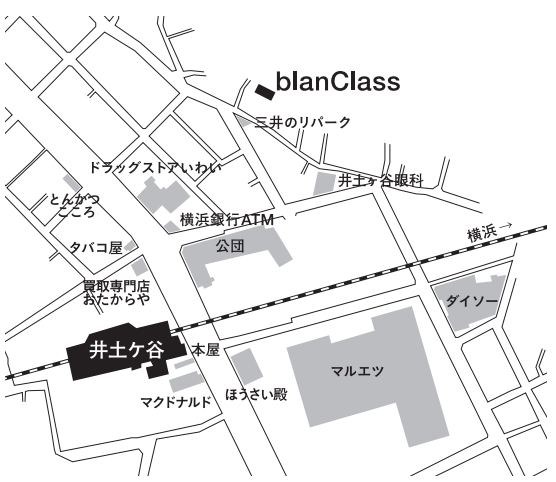
11月－1月・日曜日・13:00－16:00・全15回／申込金：¥5,000　参加費：¥35,000
中村 達哉 ダンス・ワークショップ［かかわりをおどる］
表現に必要な身体づくりから始めて、創作～発表までのプロセスを、3 ヶ月の期間を使って行います。なにげない日常のなかから、動くための状況を見つけ出し、深めていけたらと考えています。

from Student night at 森美術館 web投票のお知らせ!!

これまでにblanClassで行ったステューデントナイトVol.1 ～ vol.9に出演したアーティストからエントリーする、アーカイブとプランに対して、一次審査としてWEBを通して一般投票をします。一次審査を通った25組のアーティストからさらに最終審査を通過したベスト10＋αの作品が12月14日［土］森美術館にて発表をします。※「Discursive Platform」（六本木クロッシング2013展：アウト・オブ・ダウト展関連企画）にて。

---

blanClass

アクセス：京浜急行線 ― 品川駅から約30分，横浜駅から約10分

京浜急行［井土ケ谷駅］（横浜駅から普通下り5駅または急行下り2駅）改札出て正面の信号をわたりすぐを左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパーク後ろ、blanClass看板がある細い段々を上がって右の建物2階